

投薬後の検査成績 (服薬後二週間以上四週間以内に検査を施行し卵を認めざりしものを有効者とす)

十二指腸蟲驅除

郡市名	検査人員	有効人員	同百分比	一般住民有卵率
北足立郡	二、九八九	二、二一〇	七三・九四	五二・四
入間郡	二、七八一	一、五九九	五七・五四	四二・七
比企郡	八、六九三	五、六六八	六五・二〇	五六・六
秩父郡	一、二五二	八四〇	六七・〇九	二四・九
大里郡	六、二二九	三、五三九	五六・八一	四八・二
北埼玉郡	一、七〇五	一、一二〇	六五・六九	四六・三
南埼玉郡	七、五七〇	三、一七二	四一・九〇	七〇・六
北埼玉郡	四、一八一	二、四四二	五八・四一	六一・九
南葛飾郡	一、〇六九	三一五	二九・四七	六一・七
北葛飾郡	三六、四六九	二〇、九〇五	五七・三二	五二・五

有効率は一般住民の有卵率とは反比例を示す。

即ち寄生蟲率に關係するものにして有卵者率少なき地方は個人の寄生蟲數も少なき故驅除容易なるに反し有卵者率高き地方は個人の寄生蟲數多き爲め比較的驅除困難と認めらる。

群馬縣 (昭和四年二月)

昭和四年二月十三日より十七日に至る間に驅除を行へり。

十二指腸蟲卵保有者に對して

驅除藥 四鹽化炭素

下劑 硫酸マグネシウム (二時間を経て投與)

猶排便なきものにはグリセリン洗腸を行へり

蛔蟲卵保有者に對して

驅除藥 海人草

助成藥 センナ、甘草根

結果成績なし

茨城縣 (大正十四年三月)

十二指腸蟲卵保有者に對して

バラジール (二〇乃至三瓦)

テトラタン (同)

(小兒には年齢に付〇・一五瓩の割合を以て所要藥液量に冷水一五・〇瓩を加へたり)

二三時間の後痛苦の下劑を與へたり

蛔蟲卵保有者には

サントニン、海人草煎 七匁乃至八匁 (二五・〇瓦)

驅除成績

投薬品名	蟲卵別	検査人員	無卵者	無卵者百分比
海人草	蛔蟲	六八	五〇	七三・五
サントニン	蛔蟲	一〇九	八一	七四・三
バラジール	十二指腸蟲	二八	二七	九六・四
テトラタン	十二指腸蟲	一五	一五	五三・三

京都府 (昭和四年三月)

十二指腸蟲及東洋毛線蟲の卵保有者

ネマトールを服用二時間安臥の後ヒマシ油を頓服せしめ十分間安靜の後歸宅せしむ

蛔蟲卵及鞭蟲卵保有者に對しては

サントニンネ頓服の後海人草煎劑及硫酸マグネシウムを交付し一日三回服用二日分投薬すると同時に其の日食前三十分硫酸マグネシウム頓服せしむ

驅蟲投薬用量表

年 齢	ネマトール	サントニール	海 入 草 苗	ヒ マ シ 油	硫酸マグネシウム
一 一 三	〇	〇〇	二〇	〇〇	一
四 一 五	〇	〇〇	三二	〇〇	五
六 一 〇	〇	〇〇	五三	〇〇	〇
一 一 一 五	〇	〇〇	八五	〇〇	一
一 六 一 二 〇	〇	〇〇	〇八	〇〇	二
二 一 一 五 〇	〇	〇〇	五〇	〇〇	二
五 一 一 六 〇	〇	〇〇	〇六	〇〇	二
六 一 以 上	〇	〇〇	六	〇〇	五

右の如く驅除投薬したるものに對し検査を行ひたる結果として五九・五の成績を見たり。
成績の内容左の如し

十 二 指 腸 腸 蟲	驅 除 前 ノ 有 卵 數	驅 除 人 員	百 分 比
東 洋 毛 櫟 線 蟲	一七四	八二	四七・一
鞭 蟲	一、〇六四	六五五	六六・七
計	八一三	六三九	六一・五
	二、〇五七	一、三八〇	七八・六

富 山 縣 (昭和三年)

十二指腸蟲卵保有者に對し

驅除藥はネマトールパラヂトールを主藥とせり下劑はヒマシ油湯利鹽を用ふ
第一回に下劑を投じ第二第三は主藥を與へ第四回に又下劑を服藥せしめたり。

蛔蟲卵保有者に對して

驅除藥はサントニン甘米を錠劑として分與せり

以上服藥後検査の結果

十二指腸蟲(「ネマトール」、「パラヂトール」)に對して六〇%

蛔 蟲 (サントニン) に對しては六五%

蛔 蟲 (ネマトール) に對しては七〇%

(一ヶ月後の検査成績)

十 二 指 腸 蟲	驅 除 前 ノ 成 績	驅 除 サ レ シ 數	驅 除 藥	百 分 比
十 二 指 腸 蟲	四二七	二五二	ネマトール、パラヂトール	六〇
蛔 蟲	一三一	八五	サントニン	六五
蛔 蟲	一九七	一〇八	ネマトール	七〇
蛔 蟲	四八	三五	パラヂトール	八一
蛔 蟲	一六	六	パラヂトール	四六

廣 島 縣 (大正十四年三月)

十二指腸蟲卵保有者に對し

サントニン錠 年齢により分量を異にし誤りならしむるやう各々赤青白黄に色付けせり

硫酸マグネシウム 十倍液

大 黄 含 利 別 又はセンナ含利別 (小兒用)

蛔蟲卵保有者に對しても同じ

年 齢 別	サントニン錠ノ種類	同	上	ノ	用 量	硫酸マグネシウム
三 歳 一 五 歳	赤 色	一錠中主藥分量	朝	夕	翌 日 朝	計
六 歳 一 十 歳	白 色	〇・〇二	一個	一個	一個	三個

一、調査地の状況

美濃郡北谷村新田部落は美濃郡の最北位にあつて山丘重疊の地である耕地は全面積の約五分の一で大部分二毛作の田地である。

二、寄生蟲卵検査方法及驅除方法

北谷村字新田部落に對しては最初四日間に全部落民の體格検査を行ひ其の間に於て種々の調査事項を調査表に記入した。

又驅除前糞便検査は最初の三日間に之を施行し第五日より服藥を開始した。
即ち蛔蟲に就ては第五日から三日間毎日一回驅除藥を服用させ爾後七日間驅除後の糞便検査を行ひ尙有卵者に對しては第十六日目に再び驅除藥を服用させた。

十二指腸有卵者に對しては第五、第七日の二回驅除藥を服用させ爾後七日間毎日一回檢便し其の間に便通のない者には浣腸を行ひ尙有卵者に對しては第十五日目に更に驅除藥を服用させ一段落とした、そして總て驅除の場合は一一定の場所で集合投藥を行つた。

尙蛔蟲の排蟲數を見る爲有卵者をして自宅で新聞紙上等に排便させ之を計算し申告させた。

又十二指腸蟲の排卵數は係員が之を検出した。

三、美濃郡北谷村大字新田部落寄生蟲検査及驅除施行日割表

驅除前検査	
月日	施行事項
十月四日	第一回檢便
五日	第二回檢便
六日	第三回檢便
七日	體格検査
八日	(十二指腸蟲驅除)「アンキロール」硫苦投藥(蛔蟲驅除)マクニン投藥
九日	() 同 (マクニン投藥)
十日	(十二指腸蟲驅除)「アンキロール」硫苦投藥 同 (マクニン投藥)
十一日	驅除投藥後検査

十月十二日	檢便
十三日	檢便
十四日	檢便
十五日	檢便
十六日	檢便
十七日	檢便
十八日	檢便
十九日	第二次驅除投藥（十二指腸蟲驅除）アンキロール、硫苦（蛔蟲驅除）マクニン投藥
二十日	蟲體檢査
三十日	第二次驅除後の檢便
十一月三日	同 檢便

四、驅除前の檢査
以前善入部落に於てしたものと同様驅除前三回の檢査を平均した結果を要約すると左のやうである。

間 數	人檢査		無卵者		有卵者		蛔 蟲		十二指腸蟲		東洋毛線蟲		鞭 蟲	
	人	員	人	員	人	員	人	員	人	員	人	員	人	員
第一回	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七
第二回	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七	一三〇	一七
第三回	一三八	一五・三	一三八	一五・三	一三八	一五・三	一三八	一五・三	一三八	一五・三	一三八	一五・三	一三八	一五・三
平均	一三三	一八・九	一三三	一八・九	一三三	一八・九	一三三	一八・九	一三三	一八・九	一三三	一八・九	一三三	一八・九

此の成績を過般内務省にて行つた農村保健調査の寄生蟲有卵率に比較する時は各蟲卵共に高率であることを認める。

（第一表より第四表に至る参照）

第一表

一般住民 體性別及年齡別 寄生蟲檢査成績（驅除前第一回）

新 田

年 齡 別	性 別	人 員		無卵者		有卵者		蛔 蟲		十二指腸蟲		東洋毛線蟲		鞭 蟲	
		人	員	人	員	人	員	人	員	人	員	人	員	人	員
一六歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一五歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一四歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一三歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一二歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一一歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一歳	男	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一六歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一五歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一四歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一三歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一二歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一一歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一歳	女	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計		一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

第二表

一般住民體性別及年齡別寄生蟲檢査成績（驅除前第二回）

新田

年齡別	性別	檢査人員		無卵者		有卵者		蛔蟲		十二指腸蟲		東洋毛線蟲		鞭蟲	
		人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比	有卵者	百分比	有卵者	百分比	有卵者	百分比	有卵者	百分比
六五	女	一	100.0												
五五	女	一	100.0												
五四	女	一	100.0												
四四	女	一	100.0												
四三	女	一	100.0												
三三	女	一	100.0												
三二	女	一	100.0												
二二	女	一	100.0												
二一	女	一	100.0												
一一	女	一	100.0												
一六	女	一	100.0												
五一	女	一	100.0												
六五	男	一	100.0												
五五	男	一	100.0												
五四	男	一	100.0												
四四	男	一	100.0												
四三	男	一	100.0												
三三	男	一	100.0												
三二	男	一	100.0												
二二	男	一	100.0												
二一	男	一	100.0												
一一	男	一	100.0												
一六	男	一	100.0												
五一	男	一	100.0												
合計		一	100.0												

合計	一〇	一七	一三	二三	六九	七	五九	三	六五	二〇	七七	八	六
----	----	----	----	----	----	---	----	---	----	----	----	---	---

三一六

第三表

一般住民體性別及年齡別寄生蟲檢査成績（驅除前第三回）

新田

年齡別	性別	檢査人員		無卵者		有卵者		蛔蟲		十二指腸蟲		東洋毛線蟲		鞭蟲	
		人員	百分比	人員	百分比	人員	百分比	有卵者	百分比	有卵者	百分比	有卵者	百分比	有卵者	百分比
六五	女	一	100.0												
五五	女	一	100.0												
五四	女	一	100.0												
四四	女	一	100.0												
四三	女	一	100.0												
三三	女	一	100.0												
三二	女	一	100.0												
二二	女	一	100.0												
二一	女	一	100.0												
一一	女	一	100.0												
一六	女	一	100.0												
五一	女	一	100.0												
六五	男	一	100.0												
五五	男	一	100.0												
五四	男	一	100.0												
四四	男	一	100.0												
四三	男	一	100.0												
三三	男	一	100.0												
三二	男	一	100.0												
二二	男	一	100.0												
二一	男	一	100.0												
一一	男	一	100.0												
一六	男	一	100.0												
合計		一	100.0												

三一七

五、驅除方法

(1) 蛔蟲有卵者に對しては當日朝食を廢させ マクニン 一、〇(一日量)

三日間毎日一回宛計三回服用させた アンキロール 三、〇
右を常朝服用させた上二時間を経過更に硫苦、二〇、〇を服用せしめた。

驅除藥服用の方法は大要右の如くであるけれども老年、幼年、又は病弱者によつて加減を行つたそして總て集合投藥である。

(第五表參照)

[illegible][illegible]

第四表

[illegible]

二、驅除藥服用後ニ於テ十二指腸蟲ヲ排蟲セシモノ十八人、蛔蟲ヲ排出シタルモノ七人、鞭蟲ヲ排出シタルモノ三人アリタリ。

一般住民體性別及年齡別寄生蟲第一次驅除後ノ檢査成績（驅除後第二回）

[illegible]

二、驅除藥服用後ニ於テ十二指腸蟲ヲ排蟲セシモノ十八人、蛔蟲ヲ排出シタルモノ七人、鞭蟲ヲ排出シタルモノ三人アリタリ。

一般住民體性別及年齡別寄生蟲第一次驅除後ノ檢査成績（驅除後第二回）

[illegible]

一般住民體性別及年齡別寄生蟲第一次驅除後ノ檢査成績（驅除後第三回）

[illegible]

[illegible]

備考 一、事故病氣ニ因ル非検査ノモノ三十五人

合計	男	女
七三六	三二五	四一一
二七五	一六九	一〇六
三三三	二二二	一一一
六三三	三八八	二四五
六八八	五二一	一六七
二五三	一五五	九八
六〇五	四四五	一六〇
四四八	二二二	二二六
二二二	一〇九	一一三
一	一	一
二六	一四	一二
一九三	四一	一五二
五七九	五七六	二

一般住民 體性別及年齡別寄生蟲第一次驅除後ノ檢査成績 (驅除後第六回)

[illegible]

[illegible]

備考 一、事故病氣等二因凡非檢查人員十人

[illegible]

備考 一、事故病氣ノタメ非検査人員十五人

合 計	八 歲 以 上	八 七 歲 未 滿	七 六 歲 未 滿	六 五 歲 未 滿
九 二 五 四	一 四 三	八 四	二	
二 六	一 〇 六			
二 七 六	三 三 〇	二 五 〇	二 五 〇	
七 五	三 五 〇	一 三 三	八 三	二
八 二 四	七 八 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇
五 四	五 五	一 一 二	七 二	一
五 九 三	六 四 〇	一 〇 〇 〇	三 五 〇	五 〇 〇
二 三	五 七	一	二	一
一 三 三	一 一 五	二 五 〇	二 五 〇	五 〇 〇
三	三			一
二 三	四 三			五 〇 〇
五 二	一 九 三	一	二 三	五 二
五 七 一	四 二 七	一 〇 〇 〇	五 〇 〇	一 〇 〇 〇

合 計	八	八七	七六	六五	五五	五四	四四	四三	三三	三二	二二	二一
計 歲	一	〇一	〇一	〇六	五一	〇六	五一	〇六	五一	〇六	五一	〇六
以 上	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿
計 女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男
一〇六	五五	二	二二	八四	一三	一四	三	一四	三五	三一	三五	九三
一五	一〇五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一四・三	八・九	五・〇	三・〇	二・〇	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	四・〇	三・三	三・三
九二	四四	二	一二	八三	一三	一三	二	一四	二五	二一	三三	七三
八五・九	八・八	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
六三	三三	二	一二	六二	一	一	一	二	二二	一一	二二	五二
六・三	六・七	一〇・〇	一〇・〇	五・〇	一〇・〇	三・三	三・三	五・〇	六・七	三・三	六・七	一〇・〇
一三	七六	一	二	二	一	一	一	一	一	一	二	一
二・三	二・七	二・八	二・五	六・七	三・三	三・三	三・三	一〇・〇	三・三	三・三	三・三	三・三
三	一二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二八	一・八	三・九	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三	三・三
八六	六三	二	一一	五二	一二	三三	二	一四	四二	一一	四二	二二
五四・七	四七・三	六二・七	一〇・〇	五〇・〇	五〇・〇	一〇・〇	六・七	一〇・〇	六・七	三・三	四〇・〇	六・七

第十四表

一 般 住 民 同 次 ニ 依 リ 分 チ タ ル 寄 生 蟲 檢 査 成 績										新 田	
檢 査 同 次				檢 査		同 上 内 譯					
人 員		無 卵 者		有 卵 者							
人 員	百 分 比										
人 員	百 分 比										
有 卵 者	百 分 比	有 卵 者	百 分 比	有 卵 者	百 分 比	有 卵 者	百 分 比	有 卵 者	百 分 比	有 卵 者	百 分 比
蛔 蟲		十 二 指 腸 蟲		東 洋 毛 線 蟲		鞭 蟲					

七、住民の寄生蟲感染率

新田部落の住民感染率は驅除前三回の検査を平均したものを以て考察する、即

[illegible]

要 項	實 數	百 分 比	要 項	實 數	百 分 比
檢 査 人 員	一三三	九・〇	十二指腸有卵者	四六	三四・六
無 卵 者	一二		東洋毛櫟線蟲有卵者	一二	九・〇
有 卵 者	一二一	九一・〇	鞭 蟲 有 卵 者	九六	七二・二
蛔 蟲 有 卵 者	九七	七二・九			

過般内務省で調査した農村保健調査に於ける寄生蟲感染率は七八・三%と報告されたが新田部落は之に比して遙かに高率である各年齢、階級に於て感染率を見るに五歳未満では五九%の有卵者あり、六歳以上にあつては各年齢階級各々約一〇〇%の有卵率である。而して之を男女別に見る時は五歳未満に於て女の方が著しく高い之れ以前に調査したる善入部落と等しい傾向である。(第四表参照)

又内務省に於ける保健調査の場合各年齢階級寄生蟲有卵者に於ても五歳以下の成績で男、五五%、女、五八%で女の方が稍々高い。其の他は各年齢階級共に男、女、各々その率に大差はない。

新
田

體性別年齡別一種及多種寄生蟲有卵者調查

新
四

九、各蟲卵別驅除成績

三三五

十二指腸蟲有卵者で正規の驅除藥を服用したに就て(十月八日より十月十日に於て二回服藥)服用後三日目から七日間七回驅除後の検査をした第一回で糞便を出したものの二十二名のうち有卵者二名で残りは總て無卵者であつた。二回目には糞便を出したものの三十二名中六名の有卵者を發見した。

此のやうに驅除後第一回で無卵となつた者も二回検査、三回検査に於て卵を再び發見し、又驅除後三回無卵者であつた者も四回目の検査に於て卵を檢出した者もある之を以て見る時は驅除後、只一回の検査で無卵者であつても之を驅除されたと認めることは出来ない之は以前の善入の場合に於ても等いき傾向である。而して七回の検査で最後に無卵となつた者を兎も角驅除された者として算するに十二指腸蟲有卵者は男女計二十四名の無卵者を得此の率は六六・七%となる。

第二次驅除は十九日に投藥をなし十一日目の十月三十日及十一月三日の二回に檢便をした其の結果は七二・〇%の驅除率を得た。(第十八表参照)

(ロ) 蛔蟲驅除狀況(主藥アンキロール)

蛔蟲有卵者で主藥アンキロールを服用せしめた者は十二指腸蟲を併用してゐたものである。

第一次驅除で三二・一%の驅除率を得、第二次驅除では二六・一%驅除されゐるが成績良好と認めることは出来ない。(第十九表参照)

(ハ) 其他の寄生蟲驅除狀況(主藥アンキロール)

1、鞭蟲に就て

十二指腸蟲併有の鞭蟲有卵者は二十九名であつたが第一次、第二次共に三一・〇%の驅除率を得たのみで同じく成績良好と云ふことは出来ない。(第二十表参照)

2、東洋毛様線蟲に就て

東洋毛様線蟲有卵者九名に對し(アンキロール)を主藥とした驅除藥を用ひた結果第一次には六名、六六・七%驅除され、第二次には四名服藥の結果は五〇%の驅除率を見た。(第二十一表参照)

B 蛔蟲其他の寄生蟲驅除狀況(主藥マクニン服用)

1、蛔蟲に就て

「マクニン」服用者の驅除率は第一次驅除に於て一五・五%第二次に於ては二二・八%を示してゐる。(第二十二表参照)

2、鞭蟲に就て

鞭蟲有卵其他に就ては第一次驅除に三六・五%第二次に三四・六%の驅除率を示してゐる成績良好とは云ひ難いが蛔蟲の驅除率に比べて稍高し。

(第二十三表参照)

2、東洋毛様線蟲に就て

東洋毛様線蟲有卵者で「マクニン」を服用したもの一名あつたが驅除された。

茲に於て、驅除前、第一次驅除後第二次驅除後の有卵者を比較して其の驅除成績を考察する。

蟲卵別	驅除前ノ有卵者	正規ノ服藥ヲナサザリシモノ	驅除藥服用ニ檢便ヲナサザリシモノ	第一次驅除後ノ有卵者	差	驅除率
蛔蟲	九七	四	二	六五	二六	二六・八
十二指腸蟲	四六	六	一	一三	二七	五八・七
東洋毛様線蟲	一二	一	一	九	二	七五・〇
鞭蟲	九六	一	一	三八	三	三九・三

之に依て見ると驅除の困難な東洋毛様線蟲の驅除は七五%で最高率を示し。次に十二指腸蟲は五八・七%次は鞭蟲で漸く低く三九・三%を示してゐる蛔蟲に至つては成績良好ならず僅に二六・八%を示すのみである。

第一次驅除後と第二次驅除後とを比較すれば左の成績を示す。

蟲卵別	第一次驅除後ノ有卵者	服藥セズ檢便モセザリシモノ	服藥セシモ檢便セザリシモノ	第二次驅除後ノ有卵者	差	驅除率
蛔蟲	七一	五	一	四八	一八	二五・四
十二指腸蟲	一九	一	一	一三	六	六八・四
東洋毛様線蟲	三	一	一	二	一	三三・三
鞭蟲	五八	一	一	三二	二六	四四・八

第二次驅除では十二指腸の驅除率が良好で次に鞭蟲の四四・八%東洋毛様線蟲の三三・三%之れに次ぎ蛔蟲は驅除率は最も低く二五・四%に過ぎない。

此の二次の驅除により驅除前の有卵者に對して驅除後有卵者は何程減じたるかを見れば左の如し。

蟲卵別	驅除前ノ有卵者	第二次驅除後ノ有卵者	差	驅除率
蛔蟲	九七	五三	四四	四五・八
十二指腸蟲	四六	六	四〇	八〇・四
東洋毛様線蟲	一二	一	一一	九一・七
鞭蟲	九六	三二	六四	六六・七

新田部落は二次驅除の結果十二指腸蟲及東洋毛線線蟲は何れも八〇%以上驅除せられ鞭蟲は六六%以上、蛔蟲は稍々成績不良にして四五・八%を驅除せしのみ新田部落は十月四日に検査を開始し十一月三日之を終了するまで其の間十二回の検便を施行し二次の驅除をした。
十二回に亘る糞便検査の延人員は千百十餘人に及ぶ。

第十八表

(驅除藥アンキロール)										新田	
十二指											
男					女					二回驅除後	十回驅除後
檢一 査同	二回同	三回同	檢一 査同	二回同	三回同	四回同	五回同	六回同	七回同		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	+	+
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	+	+
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	+	+
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	+	+
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	+	+
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	+	+
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	+	+
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	+	+
九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	+	+
十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	+	+
十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	+	+
十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	+	+
排蟲數											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											

一、符號 一(+)ハ蟲卵檢出數一視野中五個以下、二(++)ハ十個マデ、三(+++)ハ十五個以上ノ檢出ヲ示シタルモノナリ

第十九表

(驅除藥アンキロール)										新田	
十二指											
男					女					二回驅除後	十回驅除後
檢一 査同	二回同	三回同	檢一 査同	二回同	三回同	四回同	五回同	六回同	七回同		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	+	+
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	+	+
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	+	+
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	+	+
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	+	+
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	+	+
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	+	+
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	+	+
九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	+	+
十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	+	+
十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	+	+
十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	+	+
排蟲數											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											
十二指腸一、鞭蟲一											

三四一

[illegible][illegible]

服藥人員 驅除セシト認メタルモノ 同上百分比	男		女		男		女 計
	第一次驅除成績	第二次驅除成績	第一次驅除成績	第二次驅除成績	第一回驅除成績	第二回驅除成績	
六六・七四	六	三	六六・七二	三	六六・七六	九	四
六六・七				一	六六・七		五〇・〇二

第二十二表

[illegible][illegible]